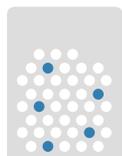


缶バッジは気化型含侵防錆剤により防錆処理していますが
主原料が鉄である以上、サビに弱いことには変わりありません。
ここでは缶バッジは錆びにくい適切な保管方法を紹介します。



シリカゲル



食品用ジッパー付
ビニール袋

配送中の湿気対策として商品と一緒にシリカゲル（乾燥剤）を入れています。
そのシリカゲルと缶バッジと一緒に密封した容器に入れて冷暗所に保管して下さい。

特にオススメなのは食品用のジッパー付ビニール袋です。
空気を抜いた状態で密封できるので長期保管に向いています。

※シリカゲルの効果は永続ではありません。

青い玉がピンク色になると交換時期のサインです。市販品と取り替えましょう。
また中身を取り出して電子レンジで加熱したりやフライパンで炒めても復活します。



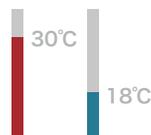
特に以下の条件下では早期にサビが発生する場合があります。
避けて頂く様にご注意下さい。



水濡れ



湿気の多い場所



急激な温度変化